



▲地域の人が集まり、会話を楽しんだり体操などを行う『ふれあい・いきいきサロン』。地域の活動も介護予防につながる

えています。  
近年多発している台風や地震などの大規模災害に備え、関係機関との緊密な連携により、各種災害に対する地域防災力の向上を図るとともに、道路整備や建築物の耐震化促進など、都市基盤の整備に取り組み、市民の安全安心な生活の確保に努める必要があります。

### 高齢者福祉施策

安心して暮らし続けるためには、若いを迎えても誰もが地域を離れることなく暮らせる仕組みづくりが必要です。

高齢化率の急激な上昇とともに、今後ますます一人暮らしの高齢者世帯や夫婦のみの高齢者世帯、認知症高齢者の増加が予想される中、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、高齢者福祉については、平成30年度から32年度までの『第7

期登別市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画』に基づき、自らが介護予防に取り組み、健康寿命を伸ばすなどの『自助』や家族・親戚・地域で暮らしを助け合う『互助』、公的介護保険や医療保険制度などの利用による『共助』、権利擁護や虐待対策、緊急通報機器貸与などによる『公助』をバランスよく組み合わせ、『地域包括ケアシステム』の段階的な構築を推進していきます。

介護予防・日常生活支援総合事業においては、要支援者などが要介護状態にならないための予防や自立した日常生活を営むことができるよう、従来の訪問・通所サービスに加え、平成30年度から高齢者本人の状況に応じたサービスを展開するとともに、新たに市内の団体や民間事業者などが事業主体となったサービス提供体制を構築していきます。

### 地域医療の確保

JCHO登別病院については、登別温泉地区から登別地区へ移転することにより、登別地区のみならず、近隣自治体に暮らす人々の健康も守る、地域医療の要としての役割を果たすことを期待しているところです。

今後については、JCHO登別病院の円滑な移転が図られるよう土地の売買に関する事務や周辺の市道の整備を進めるとともに、登別地区へのアクセスを含めた市内外における公共交通の会議体の設

立について検討を進めていきます。

### 障がい者福祉施策

障がいのある方への取り組みについては、誰もが、お互いに人格や個性を尊重し、支え合いながら生活できる地域社会の実現に向け、平成30年度からスタートする『第2期登別市障がい者支援計画』に基づき、取り組みを展開することとしており、引き続き『あいサポート運動』の実施や中学生・高校生・専門学校生が就労支援事業所において障がいのある方と交流を図る『夏休みハートフル体験学習』など、障がいについて理解を深める活動も力強く展開していきます。



▲総合体育館でスポーツを通じた交流も図った『夏休みハートフル体験学習』

### 自殺予防対策

今議会において自殺対策に関する条例案が提案されているところであり、自殺予防対策については、自殺対策基本法の

理念にのっとり、誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指し、自殺対策における市民一人ひとりが担う役割の正しい知識の周知・啓発を、これまでに推進することなどを盛り込んだ『登別市自殺対策計画』の策定について取り組んでいきます。

### 共同墓の整備

共同墓については、お墓に対する考え方も時代とともに変わりつつありますが、時代が変わろうとも、父母や祖父母などの祖先を敬う気持ちは少しも変わりません。そのような中、少子化の進展など、やむを得ない事情などでお墓の継承ができない方のため、将来にわたって安心して焼骨を埋蔵することのできる共同墓について、平成30年度中の供用開始に向けて整備を進めていきます。



### 防災に関わる取り組み

これまでも私たちは、台風や大雨などによる度重なる水害や暴風雪に伴う大規模停電など、さまざまな災害を体験し、市民と行政、関係機関などが力を合わせ、